

(第11号様式)

# 事業実施報告書

## 1 事業の名称

HAP イタリア国際交流使節団

## 2 実施時期及び実施期間

2018年9月28日(金)～2018年10月8日(月)(11日間)

## 3 実施場所

ボローニャ・ミラノ(イタリア)

## 4 実施主体

一般社団法人HAP

## 5 事業の目的

日本にはない「社会的協同組合」によって、障害者や難民、高齢者などの社会的な弱者を支えるしくみが発達しているイタリア。公共交通機関のバリアフリー設備などハード面は日本のほうがはるかに発達しているというが、日本では心の面でイタリアに全く遅れている。

HAP イタリア国際交流使節団を組んで個人同士としてまた施設同士として国際交流を行うことで、イタリアの地域ぐるみで障害者を支える仕組みを実際に体験して学び、広島が障害者支援を通してよりボーダーのない社会になる手がかりとすることを目的とする。

## 6 実施内容(箇条書き)

- (1) イタリアの障害者支援施設を訪問し交流する
- (2) 広島のボーダレスアートスペース HAP の活動を紹介し、イタリアの障害者支援施設やボランティア活動団体との意見交換会を開催する
- (3) イタリアの歴史的建造物や美術を見学する

## 7 参加人数又は派遣人数(国外に派遣した場合、広島市民の人数も)

5名(内広島市民4名)

## 8 実施効果(箇条書き)

- (1) 実際に現地を訪問して意見交換やワークショップを行うことにより、より深く相互理解ができた。
- (2) 今後の交流のあり方について、直接ディスカッションすることができ、今後の交流のきっかけが生まれた。
- (3) イタリアでの体験を今回の参加者以外にむけても伝え共有することで、アートを通じた障害者支援のあり方について、視野を広げることができた。

(第13号様式)

## 事業実施内容及び所感文

事業名：HAP イタリア国際交流使節団

団体名：一般社団法人 HAP

実施時期及び実施期間：平成30年9月28日（金）～平成30年10月8日（月）（11日間）

実施内容：

日 程	場 所	交流・協力活動名	内 容
9月30日（月）	サツマルコーニ （ボローニャ郊外）	社会的協同組合 COoAPS 運営のレ ストランへの訪問	社会協同組合が運営するレストラ ンを訪問、活動内容を取材し、周囲 の農場などを見学した。
10月2日（火）	ミラノ	障害者ダイケアセ ンターが行うアー トワークショップ プログラム Idea Copernico への訪問 と交流	障害者ダイケアセンターを訪問。ア ートワークショッププログラムの 成果作品を、リーダーによるレクチ ャーを受けながら見学した後、実際 の活動の様子を見学し、交流。
10月3日（水）	ボローニャ	社会的協同組合ナ ザレノが運営する B&B への訪問と宿 泊体験	精神面に問題をかかえる人の自立 支援をする社会的協同組合が運営 している、障害のある組合員が働く B&B を訪問し、宿泊。
10月4日（木）	ボローニャ	社会的協同組合ナ ザレノが運営する 工房への訪問とワ ークショップの実 施	上記 B&B に併設されている工房を 訪問。陶芸の制作を見学し、組織の 運営について情報交換をしたあと、 折り紙のワークショップを通じて 交流した。
10月5日（金）	ポツダッダ（ミラ ノ郊外）	社会的協同組合 LPK が運営する工 房でのワークショ ップの実施と意見 交換、運営資金集め のためのイベント を見学	社会的協同組合が運営する工房を 訪問し、お互いの組織について紹介 しあった、今後の交流とアートを通 じた障害者支援のあり方をディス カッションした後、折り紙と書道の ワークショップを実施し交流を深 めた。 夜は、組合の運営資金を集めるため

			<p>の年に1度の大きなイベント「食の祭典」を見学した。</p>
<p>所 感</p>	<p>障害者を支援する仕組みが日本より発達しているイタリアにおいて、アートを通じた障害者支援の様々な現場を訪れ、実際に交流することでそれぞれの活動について理解を深めることができた。</p> <p>また、社会的協同組合の考え方を学ぶことで、障害者支援のあり方について改めて捉え直す機会となった。</p> <p>ワークショップを行うことで、日本文化を紹介するとともに、現地にはない本物の素材に触れてもらい、新しい刺激を生むことができた。</p> <p>今後は、交流を通じて得られた個人的な繋がりなども含めて交流を継続し、相互の活動の発展をめざす。</p>		

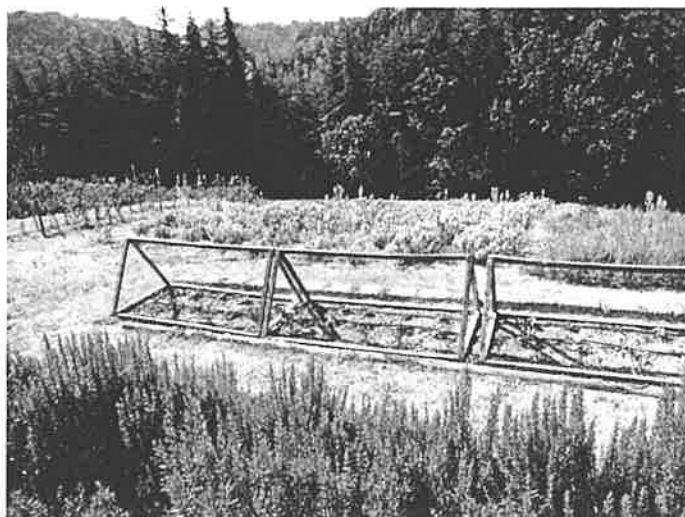
(第14号様式)

## 添付写真

事業名：HAP イタリア国際交流使節団

団体名：一般社団法人 HAP

9月30日（月） レストラン（Agriturismo il monte）への訪問と見学



10月2日(火) 障害者デイケアセンターのアートワークショッププログラム idea copernico



10月3日(水) B&B Il villino への訪問



レセプションでは障害のある方の作品が展示・販売されていた。

テーブルなど調度品の一部はこの工房で作られている。



10月4日(木) Il villino の工房での見学・ワークショップ



10月5日（金）LPKでのディスカッション・「食の祭典」



上 LPKの代表エマヌエレ氏、アートワークショップ担当の組合員とのディスカッションの様子

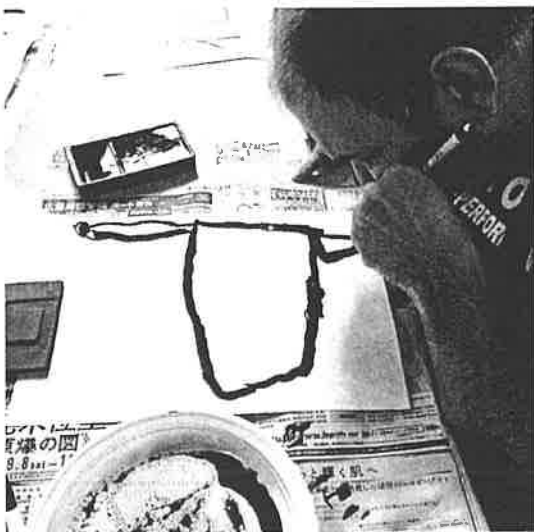


「食の祭典」の会場（上）とキッチン（右）の様子。スタッフは全員ボランティアで運営されており、収益はLPKの運営にあてられる。郷土料理を目当てにたくさんの方が訪れる。年に1度3週間にわたって開催される大きなイベント。





10月5日(金) LPKでのワークショップ



参考資料

事業名：HAP イタリア国際交流使節団

団体名：一般社団法人 HAP

実施時期及び実施期間：平成 30 年 9 月 28 日（金）～平成 30 年 10 月 8 日（月）（11 日間）

訪問・交流場所

	名称	所在地	運営	訪問施設種類	交流内容
1	アグリツーリズ モ・イル・モン テ	エミリア・ロマー ニャ州ボローニャ 県サツソ・マルコ ーニ市	社会的協 同組合コ ーパッ プ ス	レストラン	訪問・見学
2	イデア・コペル ニコ	ロンバルディア州 ミラノ県ミラノ市	カトリッ ク教会ミ ラノ司教 区	障害者ダイケ アセンター、 アートワーク ショッププロ グラム	訪問・交流
3	イル・ヴィッリ ーノ	エミリア・ロマー ニャ州ボローニャ 県ボローニャ市	社会的協 同組合ナ ザレノ	B&B 陶芸などの工 房	宿泊・ワーク ショップ
4	エレ・ピー・カ ッパ	ロンバルディア州 ミラノ県ポツゾダ ッダ	社会的協 同組合 LPK	就労施設、ア ートワークシ ョッププログ ラム、食のイ ベント	訪問・ディス カッション・ ワークショッ プ